

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公開番号】特開2013-96113(P2013-96113A)

【公開日】平成25年5月20日(2013.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-025

【出願番号】特願2011-238632(P2011-238632)

【国際特許分類】

E 03 D 9/08 (2006.01)

【F I】

E 03 D 9/08 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月7日(2014.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

多機種の製品に共通する機能部を搭載した第1プレートと、
他の機能部を搭載し、前記第1プレートに接続された第2プレートと、
前記共通する機能部の一部材として、前記第1プレートに、一端の開口を前記第2プレート接続側へ向けて設けられた第1ダクトと、
を備えた便器上面設備であって、
前記第2プレートには、前記第1ダクトへ接続される第2ダクトが予め設けられており、
前記第1プレートと前記第2プレートとの接続により、前記第2ダクトが前記第1ダクトに接続されるよう構成されてなること、
を特徴とする便器上面設備。

【請求項2】

前記第2プレートは、前記第2プレートに前記延長ダクトを取り付ける際に、前記第2ダクトの姿勢を規制して前記第1ダクトへ接続される姿勢を維持する姿勢規制部材を有する、

請求項1に記載の便器上面設備。

【請求項3】

前記第2ダクトは、前記第2プレートに回転自在に取り付けられている、

請求項1又は請求項2に記載の便器上面設備。

【請求項4】

前記第2ダクトは、前記第1ダクトへ嵌合される嵌合部を有し、

前記嵌合部には、前記第1ダクトの先端に接触する傾斜部を備える、

請求項3に記載の便器上面設備。